おしゃべりコーナー

（目次）

＜今月の歌＞
「スカボロ・フェア」　（竹の台・タイガー）

＜西神の花＞
「タマスダレ」　（竹の台・タイガー）

＜ショート・ショート＞
「防犯カメラ」　（春日台・大西　No.26）

＜今月の歌＞　　スカボロ・フェア



９月に封切られた「ネルソンさん、あなたは人を殺しましたか？」を見て、若い頃のベトナム戦争にまつわる記憶が蘇ってきました。

ひとつ目は、ネルソンさんがベトナムに従軍していた１９６６年にサイモンとガーファンクルによってリリースされた「スカボロ・フェア」です。この曲は、英国に伝わる中世のバラッド（吟遊詩）に、ポール・サイモンがベトナム反戦の想いを詠唱として重ねたものです。詠唱の後半の下記のフレーズが心に刺さります。

♪**War bellows, blazing in scarlet battalions**

戦いの叫び声が、真っ赤な大軍で燃え立ち

Generals order their soldiers to kill

将軍は兵士に殺せと命じる

And to fight for a cause they’ve long ago forgotten

そして戦えと。何のために戦っているのか、すっかり忘れてしまったけど

第２は、個人的なことですが、高校時代に学園祭で「ベトナムの商人」という演劇の脚本を書いたことです。フランス、日本、そしてアメリカと攻め込まれ、国内の対立でも苦しんできたベトナム人の悲哀を、サイゴン政府側の商人の父と、解放民族戦線側の恋人をもつ娘との葛藤を通して描きました。スカボロ・フェアのリリースの翌々年 1968 年です。

第３は、１００年前、国際連盟の依頼を受けて、アインシュタインがフロイトと、「人はなぜ戦争をするのか？」のテーマで交換書簡を交わし、人の本性について語り合った記録です。１９３２年です。

ネルソンさんの映画を起点にこれらを回想風につなぎ合わせて、次の YouTube を作りました。

https://youtu.be/oezfdv9Nnv4

（竹の台・タイガー）　目次へ

＜西神の花＞　「タマスダレ」

　美賀多台２丁目バス停の近くの植え込みで、雨上がりにひっそりと咲いていました。

　Google で調べると、「タマスダレ」？白い小さな花を「玉」に、葉が集まっている様子を「簾」に例えたことによるとか。
風流には、四季水仙（しきずいせん）とも呼ぶそうです。



（竹の台・タイガー）目次へ

ショート・ショート　ちょっとした気づきやつぶやき・・・

＜防犯カメラ＞

街には、防犯カメラが溢れている。

バスの中、電柱、エレベーター、エスカレーター、商業施設、飲食店、駅や電車、図書館、区役所などなど。

撮られることなど気にしていては街歩きはできない。

防犯カメラの設置者がどのように利用しているのかもさっぱり分からない。

これはひょっとすると「盗撮」なのだろうか。

美術館などでは、「無断撮影禁止」の掲示を見か見かけるが、防犯カメラは応じてくれない。

防犯カメラはもはや監視社会の眼なのだろうか。



（監視カメラ大国・英国では「監視中」の表示が義務付けられてい

No.26　春日台・大西

目次へ